

仙台市 連合町内会長会だより

平成11年3月

第 10 号

発 行
仙台市連合町内会長会

題字は藤井仙台市長

ごあいさつ

仙台市長
藤井井
黎

明るい未来を切り開くための事業を
鋭意進めてまいりました。

本年は、名実ともに百万都市仙台
が実現いたします。都市の運営には
行政と市民との協働・連携は欠くこ
とのできないものであり、特に地域
のため献身的に活動されております。

かれましては、日頃から市政運営にお
格別なるご協力を賜わり、厚くお礼
申し上げます。

昨年は金融機関の破綻や大型倒産
の発生など、厳しい情勢が続きまし
た。このような中、「二十一世紀都
市・仙台」の土台づくりとして、東
西線交通軸の事業化への取り組みや
百年の杜づくり推進事業の開始など、

皆様のお力添えは、百万市民の活
力あるまちづくりを推進するためには、必要不可欠なものでございます
ので、なお一層のご支援・ご協力を
お願いするものでございます。

最後に、会の益々の発展と、会員
の皆様のご健康をお祈りいたしまし
て、ごあいさつといたします。

ごあいさつ

会長
鷲尾

栄一郎

政令都市指定十周年、市制施行百十
周年の節目の年にあたります。

昨年は、「二十一世紀都市・仙台」
構築を具現化する「基本計画」のス
タートの年でありました。

町内会の皆様には、日頃、豊かな
地域社会づくりと住民福祉の向上に
献身的なご努力をなされておられま
すことに感謝を申し上げ敬意を表す
る次第であります。

さて、昨年は区連合町内会長協議
会設立十年ということで、五区連協
それぞれの特性を生かした活動をし
てまいりました。

仙台市は今年、人口の百万人達成

本市連合町内会としても、市
当局のご指導をいただき、町内会活
動を強力に活性化し、「基本計画」
推進の担い手として行政と協働で希
望に満ちた明るい都市の創造にとり
くんでまいりたいと思います。
どうぞ、今後とも町内会の皆様に
は、尚一層のご支援ご協力を賜りま
すようお願い申し上げましてごあ
いさつといたします。



区連協 平成十一年度活動状況

〔青葉区〕

〔宮城野区〕

〔若林区〕

〔太白区〕

〔泉区〕

△総会

平成十年五月八日、相沢青葉区長を来賓として迎え開催しました。平成九年度事業報告、収入支出決算報告、平成十年度事業計画(案)予算(案)について協議し原案通り承認されました。

△新任会長研修会
新しい町内会長さんを対象にして、今後の町内会運営に少しでも役立つよう、また市の行政の仕組みを理解し互いに協力を推進しようとの願いから開催しました。

○日時 平成十年八月三日
○会場 青葉区役所九階会議室
○参加者 七十名

△町内会員研修会
町内会の各層の役員を対象に今回で六回目を迎えました。

講師には、特別養護老人ホーム「いなほの里」(南郷町)施設長の西澤優李子さんを招いて、「生き生き長いき」のテーマの講演でした。ギターを伴奏にシャンソンを歌うなど、ユニークで躍動感が伝わる内容でした。

△総会

四月十六日、若林区役所六階ホールで開催し、平成九年度事業報告、決算報告、平成十年度事業計画案、予算案が原案どおり承認されました。

△市長・区長を囲む懇談会
四月三十日、百一名の町内会長の参加をえて、若林区役所六階ホールにて開催、千葉区長が平成十年度若林区の主な事業について説明の後、「二十一世紀のまちづくり」と題して、谷沢都市仙台・東西交通軸と若林区のまちづくりと題して、谷沢都市整備局長から現状とまちづくりについて説明があり、意見交換が行われました。

△区連協移動研修会
八月、区役所からの来賓を含めて参加し、新緑の「杜の都・仙台」の祭りを盛り上げました。

△「青葉まつり」への参加

第十四回青葉まつりに連合町内会代表の皆さんのが名掛組に、区内小学生が梵天丸・愛姫とし

△総会

四月二十六日、齊藤太白区長が開催され、八名の協議会役員が紺地金武者隊として堂々行進しました。

△新任町内会長研修会
七月二十三日、新たに町内会長になられた方々を対象に開催。事前に困りごとや抱負などのアンケート調査を行い、その結果を基に討議が重ねられ、町内会と行政との関わり等実戦的な研修となりました。

△太白区民まつり協力

十月十八日、第十回太白区民ふるさとまつりが盛大に開催され、協議会としても企画から運営まで参加し、まつりを盛り上げました。

△総会及び役員会等の開催

五月八日に平成十年度の総会を開催し、退任会員に対し表彰状の授与を行い、五つの議案が承認されました。また、役員会を随時開きました。

△新任単位町内会長研修会

七月二十四日にイズミティ 21

において、新任単位町内会長を対象に研修会を開催いたしました。今後の町内会の活動や課題等について研修を行いました。

△区連協として始めての研修会を開催でしたが、三十名の新任会長が出席し、大変有意義な研修であったと、好評を得ました。

△新任単位町内会長研修会

九月十八日にKKRホテル仙台において、泉区選出議員議員・市議会議員との懇談会を開催いたしました。

△泉区選出議員との懇談会

九月十八日にKKRホテル仙台において、泉区選出議員議員・市議会議員との懇談会を開催いたしました。

△設立十周年記念事業

十一月二十日にニューワールドホテルにおいて区連協設立十

周年記念式典を開催いたしました。初代・二代会長へ感謝状贈呈と記念講演があり、引き続き祝賀会を催し、設立十周年をお祝いいたしました。

△設立十周年記念事業

十一月二十九・三十日、齊藤太白区長等をお招きし、いわき市において開催。施設見学等でまづくりに対する見聞を広め、親睦を深めながら町内会活動について活発な意見交換が行われました。

△仙台市泉区連合町内会長だよ

り第18号の発行

宮城野区連協は、各連合町内会の相互の連絡協調・親睦を深めながら、住みよいまちづくりのため町内会活動を積極的に推進しております。平成十年度の主な活動内容を紹介いたします。

△総会
四月、千葉宮城野区長等来賓を迎えて、平成十年度総会を開催し、平成九年度事業報告、収支決算報告並びに十年度事業計画案・収支予算(案)が原案どおり承認されました。

△新任会長研修会
新しい町内会長さんを対象にしても役立つように、また市の行政の仕組みを理解し互いに協力を推進しようとの願いから開催しました。

○日時 平成十一年八月三日
○会場 青葉区役所九階会議室
○参加者 七十名

△「青葉まつり」への参加
第十四回青葉まつりに連合町内会代表の皆さんのが名掛組にて参加し、新緑の「杜の都・仙台」の祭りを盛り上げました。

△区連協移動研修会
八月、区役所からの来賓を含めて四十六名の参加をいたしました。

△東西交通軸ルートの変更要望
八月、区役所からの来賓を含めて四十六名の参加をいたしました。

△新任町内会長研修会
七月二十三日、新たに町内会長になられた方々を対象に開催。事前に困りごとや抱負などのアンケート調査を行い、その結果を基に討議が重ねられ、町内会と行政との関わり等実戦的な研修となりました。

△太白区民まつり協力
十月十八日、第十回太白区民ふるさとまつりが盛大に開催され、協議会としても企画から運営まで参加し、まつりを盛り上げました。

△移動研修会
十月二十九・三十日、齊藤太白区長等をお招きし、いわき市において開催。施設見学等でまづくりに対する見聞を広め、親睦を深めながら町内会活動について活発な意見交換が行われました。

△宮城野区連協創立十周年記念誌
『区連協十年の軌跡』『町内会活動のガイド』の発行
創立十年の節目を記念し、これまでの活動を記録に残すとともに、町内会活動の推進を図るために発行し、町内会長研修会で各町内会長に配布しました。

△町内会長移動研修会
十一月九日、百七名の参加の創立十年の節目を記念し、この日も、福島県喜多方市を訪問、郷土資料展示館「蔵の里」「ふれあいパーク喜多方の郷」「野口英世記念館」を見学、会津のまちづくりを勉強しました。

△町内会長移動研修会
十一月九日、百七名の参加の創立十年の節目を記念し、この日も、福島県喜多方市を訪問、郷土資料展示館「蔵の里」「ふれあいパーク喜多方の郷」「野口英世記念館」を見学、会津のまちづくりを勉強しました。

△町内会長移動研修会
十一月九日、百七名の参加の創立十年の節目を記念し、この日も、福島県喜多方市を訪問、郷土資料展示館「蔵の里」「ふれあいパーク喜多方の郷」「野口英世記念館」を見学、会津のまちづくりを勉強しました。

△新任単位町内会長研修会
九月十八日にKKRホテル仙台において、泉区選出議員議員との懇談会を開催いたしました。

△設立十周年記念事業

十一月二十日にニューワールドホテルにおいて区連協設立十

周年記念式典を開催いたしました。初代・二代会長へ感謝状贈呈と記念講演があり、引き続き祝賀会を催し、設立十周年をお祝いいたしました。

△設立十周年記念事業

十一月二十九・三十日、齊藤太白区長等をお招きし、いわき市において開催。施設見学等でまづくりに対する見聞を広め、親睦を深めながら町内会活動について活発な意見交換が行われました。

△仙台市泉区連合町内会長だよ

り第18号の発行

青葉区

連合町内会 単位町内会 活動紹介

滝道町内会は、中山小学校の東側の地域に位置します。世帯数は六百九十戸で、二十二の班で構成しております。

住宅地は昭和四十年代はじめに開発され、世帯数の変動はほとんどないものの、「うちの町内会も高齢化となってます」との、阿部会長の言葉。「だからこそ、元気の出る活動を目指しています」とも。

たのしみな 文化祭



滝道町内会
〔中山学区連合町内会〕

山保育所・園児のかわいい作品もありました。
老人クラブや婦人部を中心となつて準備しており、書道・華

道・絵画・ちぎり絵など、集会所を利用している趣味のグループの発表会ともなっています。

会報誌を年二回 全世帯に

通常の回覧用のニュースの他に、年二回（六月と十二月に発行）会報誌を印刷し全世帯に配布しております。

各部の活動報告の他に、三年前から投稿形式で会員の声を載せたところ、喜ばれるようになりました。

また、毎月第一土曜日の午後七時から定例の班長会議を開き、活動の発展を目指しています。



滝道町内会
のシンボルマーク

青葉区連合町内会長協議会には五百の単位町内会が加入しております。町内会の規模も大小様々ですが、趣味も千差万別です。青葉区連協の事務局が、滝道町内会（阿部守枝会長）と上町内会（天野定郎会長）を取材しました。それぞれ創意工夫をした活動の中から、紙面の制約がありますので、ポイントをしぼりご紹介いたします。

わが町内会の持味紹介

上町町内会 〔広瀬地区連合町内会〕



毎年九月に運動会

住宅地として増えつづけている町内会にも、それなりの悩みがあります。もともと住んでいた人、住んでから二三十年たつ人、最近転入してきた人。

「この三つの層の交流をはかるのに、運動会が一番です」と言うのが天野会長。「開会式のときのぎこちなさと、閉会式のときの打ちとけ合った姿。もう理屈ではないですよ」とも。

"十八番"で上町芸能まつり

昨年で六回目の芸能まつり。会場は広瀬市民センターで、毎年六月下旬の日曜日に開催しております。舞踊・歌・謡曲・器楽演奏など、みなさんの十八番を披露してもらい、また、司会、放送など全て手づくりで楽しんできます。



平成十年度の主な活動を紹介します。

新田学区連合町内会は、九単位町内会で運営し、相互の連携強化、学区体育振興会の育成・助成、関係団体の講習会、研修会等への支援、参加を推進しています。

新田学区連合町内会 平成十年度活動状況

連合町内会 単位町内会 活動紹介

▽社明運動街頭パレード
七月十五日（水）十五時



▽新田コミセン祭
十月二十五日（日）、第六回
コミセン祭を多数参加のもとに
開催。日頃コミュニティセンタ
ーを利用して団体を中心核と
して文化・文芸・芸能を発表。
好評を博し、最後に空クジなし
の大抽選会を行い盛会裡に終了
しました。



△防火・防災訓練
十一月十四日（土）、少々肌
寒い中、宮城野消防署、東仙台
消防分団の支援・協力のもと、
東盛幼稚園園庭にて、初期消火、
救急訓練・耐煙訓練・応急手当
講習等実施しました。



▽新田学区新年祝賀会
平成十一年一月三日（日）、
第二十五回新田学区新年祝賀会
を新田コミュニティセンターを
会場に開催。穏やかな日和の中、
宮城野区長、国会・県・市議会
議員を始めとして来賓三十三名で、
ご臨席のもと、総勢九十五名で、
宮城野区の核として、今年も活
躍することを誓いあって美酒を
汲みかわしました。



若林区 連合町内会 単位町内会 活動紹介

約五百世帯が加盟している五十人町町内会。十人町町内は、藩政時代から受け継がれた下町氣質が息吹く町であります。そもそも『五十人町』という町名は、昔、足軽五十人衆が居住していたところからこの町名がつけられたといわれています。その時代から町民が祀っていた神社が伊達八幡神社であります。この神社は現在もなお町民の暮らしに深く関わっております。

町内では、毎年十二月第二日曜日(例年)に「丁口辨り」を行なっておりま

五十人町町内会

餅・お糰煮・ごま餅など様々で、会場内では食べ放題の事もあり、他の町内からも人が集まるなど、たくさんの人で賑わっています。町内には持ち帰り用の餅を配布するための引換券を配ったり、会場まで来られないお年寄りの方々には希望により家庭まで届けるなど、町内の人たちがいろんなアイディアを出ししながら活動しています。

年々盛大になつているこの大会は、餅つき後みんなで餅を食べながら「ビンゴゲーム」を行なう最後の事と聞こえます。

A black and white photograph showing a man in a light-colored uniform and cap standing in a garden. He is reaching up towards a large, gnarled tree, possibly a pine, which has a traditional Japanese-style wire fence wrapped around its trunk. The background shows more trees and foliage. On the right side of the image, there is vertical Japanese text.

この活動は、播種の段階から除草・種取りまで自分達で行なうだけでなく、開花の頃には「コスモスマツリ」を開催したり、採れた種を地域に配るなど、地域の方々との交流に努めています。昨年は、台風の被害によりコスモスが幾度となく倒れたが、会長をはじめとする多くの会員の手で復旧し、やっとのことでの「コスモスマツリ」を開催しました。

写真撮影会は、広瀬川河川敷公園を背景に見事に咲いたコスモスを子供たちが撮り、百点にも及ぶ作品を若林市民センターまつりの写真コンクールにおいて展示しました。

年々広がりが見られるこの活動は、単に町内活動の域に留まりらず、老人クラブや老壯大学などの方々と協力を図るなど、まちづくりの輪を広げています。

【大和地区連合町内会】

い最後の幕を閉じます

会は、餅つき後みんなで餅を食べながら「ビンゴゲーム」を行
い最後の幕を閉じます。

① 歳末見舞金の贈呈七十二名
 (該当者に一人、五千円)
 ② 愛のベル(緊急連絡装置)

A black and white photograph showing a person from behind, wearing a light-colored uniform and a cap, standing in a wooded area. The person is reaching up towards a large, gnarled tree branch. The background consists of dense foliage and trees.

休眠状態が続き平成三年頃より
いよいよ高齢化社会が身近に
迫ってきたため各町内会に福祉
部を創設し、男女二名の福祉委
員を選び体制づくりから始めた
自分達で何がやれるか隔月・
第三土曜日勉強会を開催し、毎
年新規事業を増やすことができ
ました。

現在、以下のような事業を
行っています。

【若林地区町内連合会】
若林地区町内連合会は、十九の町内会で構成し、約四千世帯の方が加入されています。
この町内連合会で平成五年から、環境美化まちづくり活動の一環として、広瀬川中河原・緑地公園においてコスモスの植付け活動を始め、今年で六年目を迎えました。
この活動は、播種の段階から

この「コスモスマつり」は一
昨年から開催し、今年で二回目
となるが、当日は、凧上げ・カラ
オケ大会や写真撮影会などを実
行し約六百名の人で賑わった。
凧上げでは、「仙台凧の会」
の方々の協力をいただき子ども
やお年寄りなどみんなの手でこ
しらえた百連凧を大空に舞い上
げ路行く人々の目を引きつけた
写真撮影会は、広瀬川河川敷

【大和地区連合町内会】

い最後の幕を閉じます

会は、餅つき後みんなで餅を食べながら「ビンゴゲーム」を行
い最後の幕を閉じます。

① 歳末見舞金の贈呈七十二名
 (該当者に一人、五千円)
 ② 愛のベル(緊急連絡装置)

A black and white photograph showing a person from behind, wearing a light-colored long-sleeved shirt and a cap, standing in a wooded area. The person is reaching up towards a large, gnarled tree branch. The background is filled with dense foliage and trees.

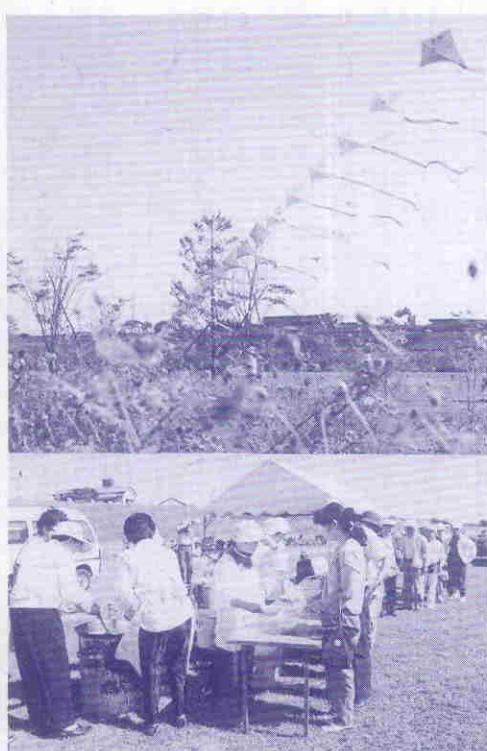
休眠状態が続き平成三年頃より
いよいよ高齢化社会が身近に
迫ってきたため各町内会に福祉
部を創設し、男女二名の福祉委
員を選び体制づくりから始めた
自分達で何がやれるか隔月・
第三土曜日勉強会を開催し、毎
年新規事業を増やすことができ
ました。

現在、以下ののような事業を
行っています。

【若林地区町内連合会】
若林地区町内連合会は、十九の町内会で構成し、約四千世帯の方が加入されています。
この町内連合会で平成五年から、環境美化まちづくり活動の一環として、広瀬川中河原・緑地公園においてコスモスの植付け活動を始め、今年で六年目を迎えました。
この活動は、播種の段階から

この「コスモスマつり」は一
昨年から開催し、今年で二回目
となるが、当日は、凧上げ・カラ
オケ大会や写真撮影会などを実
行し約六百名の人で賑わった。
凧上げでは、「仙台凧の会」
の方々の協力をいただき子ども
やお年寄りなどみんなの手でこ
しらえた百連凧を大空に舞い上
げ路行く人々の目を引きつけた
写真撮影会は、広瀬川河川敷

- | | | |
|---|-----------------------------|--|
| 地区連合町内会の場合、單一町内会ではボランティア活動も限界があり社会福祉協議会との連携のあり方を模索してきました。 | 昭和六十一年に國の指導で福祉委員会が設立されたが、暫く | 十の単位町内会からなる大和 |
| (隔年か三年間隔で実施)
情報伝達活動 会報二回
(上下期 介護保険解説) | ⑦
⑥
⑤
(なにげない見回り) | (病院タクシー福祉事務所)
愛の訪問(週二回程度)
庭木剪定作業(当面女性) |



全国自治会連合会大会報告

会長
鷲尾栄一郎



平成10年度
大会会場
(富山市芸術文化ホール)

時 間
午後2時から

全国自治会連合会大会

平成十年度の全国自治会連合会大会が富山市の芸術文化ホールを会場に平成十年十月三日午後二時から開催されました。

各都道府県役員一二〇名、

富山県内役員四四〇名、事務職員七三名、大会事務局四六

名計六八〇名の出席で、仙台市からは鈴木副会長、山田副会長と事務局から私の四名が出席いたしました。

國方会長のあいさつで始まり次に来賓祝辞があり、自治大臣代理、富山県知事、富山県議會議長、富山市長、長勢衆議院議員の五名の方から祝辞をいたしました。

続いて表彰が行われました。

永年にわたり住民自治組織の充実並びに地域社会の発展に寄与された功績が顕著であるという

ことで全国四二名の方に対する表彰で、当会長会の鈴木副会長、山田副会長も表彰の栄に浴されました。

表彰のあと、小渕総理大臣から寄せられたメッセージが披露され、

続いて大会宣言がおこなわれ、地方自治の更なる充実と発展を目指し、住民自治組織の確立に務めること、全国の仲間と手を

いたしました。

携え、交流を深め連帯の輪を広げるため、なお一層の加入促進を図り、絆を強め私たちの生活文化の向上に務めること等が提案されました。

案され満場一致で採択され拍手で承認されました。

大会の後は、映像ダイジェスト

トということで、平成十二年の国体開催地になっていることか

らも富山県をみなさんによく

知つてもらいたいということ

であります。

富山県を紹介する映像が上映されました。映像上映の後はアトラクションとして富山県の民謡・踊りが披露されました。

式典など終了したあとは、場所を移動し交歓会が行われ、全員のみなさんが交流を深めました。

他都市視察報告

庶務理事
早坂光男

平成十年度の他都市視察は、連合町内会長会の役員の方十九名と広聴相談課一名、事務局一名計二十一名で郡山市の住民自治組織の現状等の調査を目的に平成十年九月二十八日二十九日に行いました。

調査事項のそれぞれについての郡山市の実態は次のとおりありました。

①町内会長の行政上の身分等については仙台市と同じで町内会という任意団体の長で市長からの委嘱はないこと。

②市からの助成等については集会所建設費補助では、町内会等が所有し、管理する集会所の整備に係る事業で新築、増築などの工事の基準工事費、又は工事実費のうち、いずれか低い額の三分の二以内としていること。

③市主催の町内会等育成事業については、市特別自治功労者表彰を毎年九月に開催・町内会長等活動功労者表彰を毎年十一月に開催。町内会長等研修会が共催し、研修会としており、市単独での研修会は実施していないこと。

④市からの運営補助金について

は、全市連合組織に対しては、平成十年度で五〇〇万円。地区連合組織に対しては、平成十年度で十三地区に一九二万六千円で均等割が一地区当たり十万円、世帯割が一世帯当たり七円になっていること。

⑤町内会活動における災害補償制度の有無については町内会活動保険があり、各地区町内会連合会に加入している、町内会及び町内会会員が対象者で保険料は一世帯当たり四十円になつており、五〇〇万円の補助のうち一七六万円が活動保険経費になつていること。

⑥市政に関する文書等の配付については、広報紙等は、毎月一回、町内会等を通じ各戸へ配付しており、回覧物、ポスター等は月二回の配付時に合わせて町内会等を通じ各戸に回覧しているとのこと。

⑦その他として、行政連絡謝礼金制度があること。これは行政との連絡に係る通信費、市主催行事参加のための交通費の一部として、町内会長個人に対して交付されているも

ので、五十世帯未満一万円、世帯未満一万五千円、二百世帯以上一万八千円となつていること。



平成十一年度へ向けての課題



青葉区連協
会長 伊藤
謙



宮城野区連協
会長 永田 百男



若林区連協
会長 山田 仁策



太白区連協
会長 鈴木 茂雄



泉区連協
会長 鷺尾栄一郎

長期的な経済不況からなかなかぬけだせない状況が続いておりますが、昨年は市立仙台高等学校の創立以来初めての夏の甲子園大会出場や、横浜ベイスターズの佐々木投手の大活躍など、私たち市民に大きな感動を与えてくれました。また、中華人民共和国から初めての国賓、江沢民国家主席が仙台市を訪れ多くの市民の方々と日中友好の輪を大きく広げました。

本年度の青葉区連協としては新任町内会長研修会や会員研修などの事業をさらに充実したものに。また、新しい杜の都づくり青葉区協議会の各種事業にも積極的に参加してまいります。町内会をはじめ各種団体活動はその多くがボランティア精神に支えられておりますが、今後とも地域と行政が常に協力し合いながら、人と人との温かいぬくもりが残るようなまちづくりを会員の皆様とともに推進してまいります。

宮城野区は、万葉の時代から歴史のまちでもあり、その豊かな歴史性と地域特性を生かしながら区民の皆様とともに、やすらぎと生き甲斐のある地域活動を推進してまいりました。しかし、近年はボランティア活動への関心が高まる一方、地域での住民各々のつながりや相互扶助・連帯としての町内活動の低迷が問題となつております。いわば「地域力」の回復が大きな課題となつていると実感されます。そのため区連協といたしましても、新たな視点に立つた事業の展開を図つしていくことが必要と考えております。

でも、新たな視点に立った事業の展開を図っていくことが必要と考えております。

いま、超高齢化社会の到来・少子化の進行等々私たちを取り巻く社会状況は急速に変化してきている大事な時期でもあります。このような多様化している課題を抱えている折り、各連合町内会長と手をとり合い地域連携を図り、行政と良きパートナーとして一シップを築き明るく住みよい地域づくりに努力してまいりたいと考えております。

若林区は、連坊、荒町、河原町などの商業・住宅地域と沖野蒲町の郊外住宅地域、御町周辺の工業・流通地域、六郷・七郷地区の農業地域、そして自然が豊かに息づく貞山堀や荒浜海岸などからなっております。仙台バイパスの西側は、藩政時代からの町並や密集した住宅地とJR東北線、貨物線が複雑に交差しており、毎年開催している「市長・区長を囲む懇談会」等で都市計画街路の早期整備を要望してまいりましたが、なかなか進まない状況にあります。昨年公表された東西交通軸の建設計画とこれに関連する都市計画街路の整備によって、新たなる人の流れや土地の高度利用、仙台東部道路の西側に広がる農耕地の利用など、二十一世紀は若林区が大きく飛躍する時代になると期待されます。

現在、太白区では、「南の玄関口」に相応しいまちづくりを進め、長町駅前を中心とした再開発事業等を推進しているところですが、今後、二十一世紀に向けハーフ面はもとより、ソフト面の充実にも力を入れていかなければならぬのではないかと思われます。

そのためには区連協といたしましても、より良いまちづくりのために今後とも行政とのパートナーシップを深めていくことが必要ではないかと考えております。

二十一世紀が目前にせまっておりますが、都市基盤の整備状況についてみると、いまだに北高南低といわれることもありますので、さらにインフラ整備の促進を図っていく必要があるのではないかと思われます。

太白区には自然豊かな地域、住宅地域、商業地域等バラエティに富む地域の集合体ともいえますが、変革の時代に対応すべく区連協でも地域に根ざした町内会活動をより積極的に展開していかなければならぬないと考

昭和六十三年十月に発足してから十年を経過し、節目として設立十周年記念事業を行い、記念式典並びに祝賀会を開催いたしました。また、記念誌「十年のあゆみ」を発行し、区連協の十年を振り返ることができました。

今年度は、地域と行政の橋渡しをしている町内会をより充実したものにしていくために、連合町内会の組織の強化を図りたいと思います。行政機関と一緒にとなり、未加入者や転入者に対し、町内会の活動内容・役割等を示す必要があると思います。

また、市の情報を速やかに的確に伝える手助けを町内会はするものとも考えられますので、加入促進を図り住みやすいまちづくりを進めたいと思います。

また、再三区連協で要望している懸案事項の一つである地下鉄泉中央駅付近の交通渋滞の緩和策を、関係機関へ積極的に働きかけて、交通の流れがスムーズにいき住民の移動に支障を来すことがないよう取り組みたいと思います。

二十一世紀に向けて、区連協を地域に密着したものにするために各町内会のご協力をいただきながら、泉区発展のために活動をしたいと考えております。

仙台市連合町内会長会の活動

(平成十年度)